

# 御嶽山噴火に伴う木曾川上流域水質保全対策検討会

## 会議資料 (御岳発電所濁沢川えん堤取水について)

平成27年 2月12日

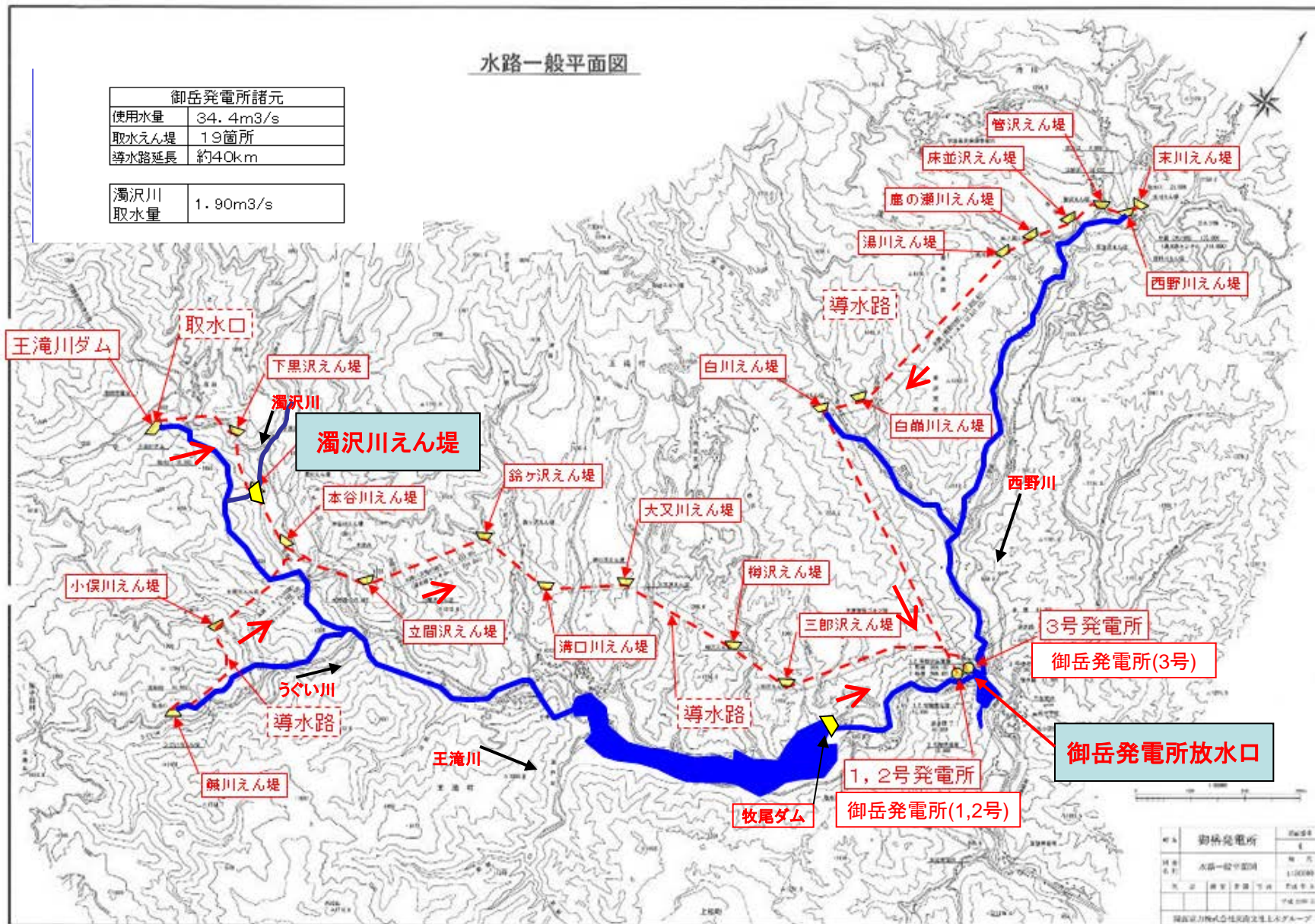
関西電力株式会社 東海支社

# 御岳発電所濁沢川えん堤取水再開について

水路一般平面図

御岳発電所諸元	
使用水量	34.4m <sup>3</sup> /s
取水えん堤	19箇所
導水路延長	約40km

濁沢川 取水量	1.90m <sup>3</sup> /s
------------	-----------------------



御岳発電所	
所在地	新潟県上越市
建設年度	昭和40年
発電容量	1,000kW
出力	約1,000kW
管理	上越電力
所属	上越電力株式会社

# 御岳発電所濁沢川えん堤の取水再開検討について

噴火以降取水停止中の御岳発電所濁沢川えん堤(取水量1.9m<sup>3</sup>/s)は、

- ①濁沢川の水質について、pHは噴火前の値まで回復し、濁度、SS(浮遊物質質量)についても噴火直後と比べ大きく改善している。
- ②濁沢川えん堤からの取水量は、御岳発電所全体の水量の約4%と少なく、取水した水は、御岳発電所放水口地点で、環境基準値(河川)を満たす水質になると推定(※1)され、下流河川への影響は少ないと思われる。

以上のことから、取水を再開したいと考えます。

## ・濁沢川えん堤地点水質調査結果

測定日 測定項目	9月12日	10月1日	11月19日	12月5日	1月14日	1月28日	2月10日
透視度	>100	0.5	7	10	3	—	13
pH	6.2	4.4	6.6	6.3	6.4	7.1	6.7
SS(mg/L)	9	20000	150	29	400	—	—
濁度	4.5	11000	100	60	310(※2)	51	54

(※2)出水時

## ・御岳発電所発電使用水量(H21~H25平均値)

月	①御岳発電所 (m <sup>3</sup> /s)	②濁沢川取水量 (m <sup>3</sup> /s)	比率 ②/①×100(%)
1月	16.39	0.68	4.1
2月	15.08	0.63	4.2
3月	17.23	0.74	4.3
4月	23.57	0.66	2.8

(※1) これまでの水質調査結果をもとに試算したところ、現状の水質で取水を再開した場合でも、取水口地点では濁度60であるが、放水口地点では濁度1.5となり、これはSSに換算すると1.7程度で木曾川本川の環境基準値(SS 25mg/L)を大きく下回っている。

## ・濁沢川えん堤取水開始に伴うモニタリング方法

取水開始に伴い、御岳発電所放水口地点において、pH、濁度の測定を1時間毎に、行います。計測は値が安定するまで行い、その後は、発電取水を継続します。測定結果は、関係箇所へ情報提供します。

## ・濁沢川えん堤取水時の監視体制

濁沢川えん堤は、一日1回、巡視員により取水状況を確認をします。一定の濁りがみられる場合は、取水口制水門を閉め、取水を停止します。大雨などにより濁りが予想される場合は、事前に取水を停止します。

なお、流量が増加し、えん堤越流水深が15cmを越えた場合は、自動的に取水を停止するようになっております。

## ・地元関係漁業協同組合様への情報提供

取水を再開するにあたり、事前に関係漁業協同組合様には、取水再開について情報提供を行います。

## ・濁沢川えん堤取水開始時期

「御嶽山噴火に伴う木曾川上流域水質保全検討会」の会合においてご審議頂いた上で、取水を再開いたします。

予定：平成27年 2月中旬

# 御岳発電所濁沢川えん堤の状況

濁沢川えん堤(えん堤下流状況H27. 1. 15撮影)



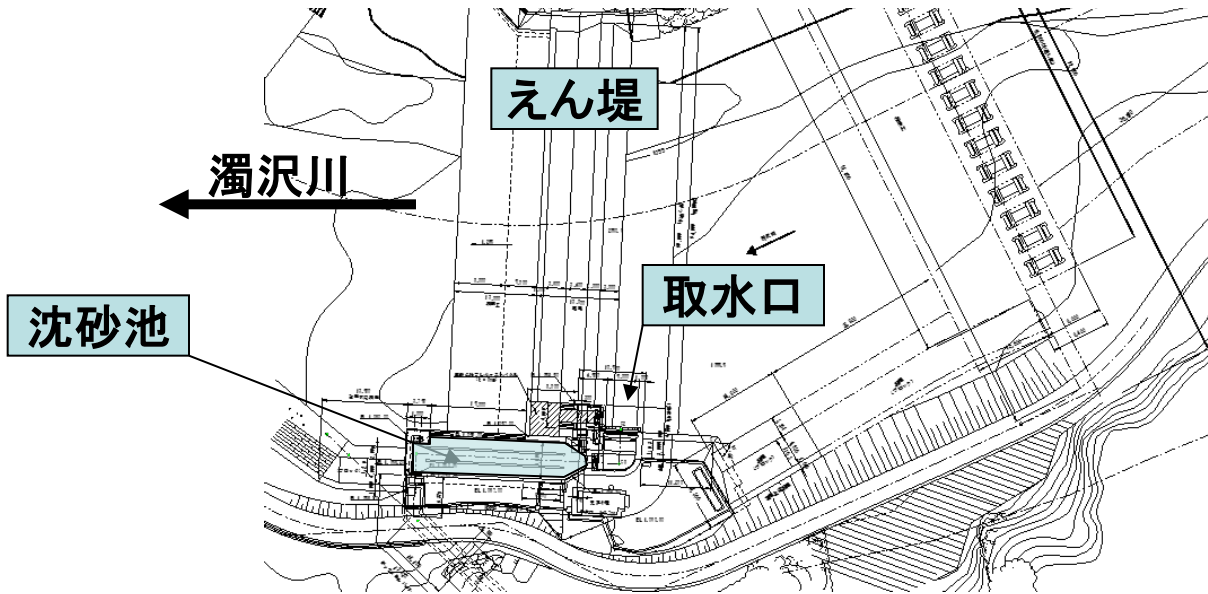
濁沢川えん堤(えん堤下流状況H27. 1. 15撮影)



濁沢川えん堤(下流より撮影)

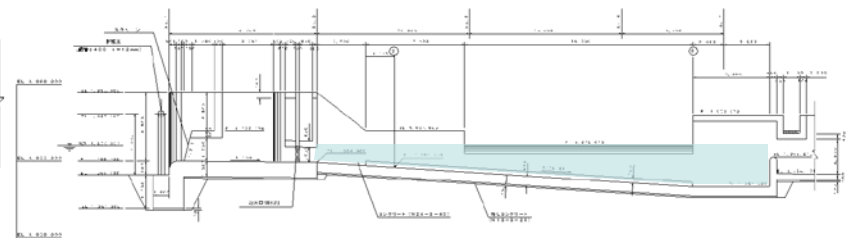
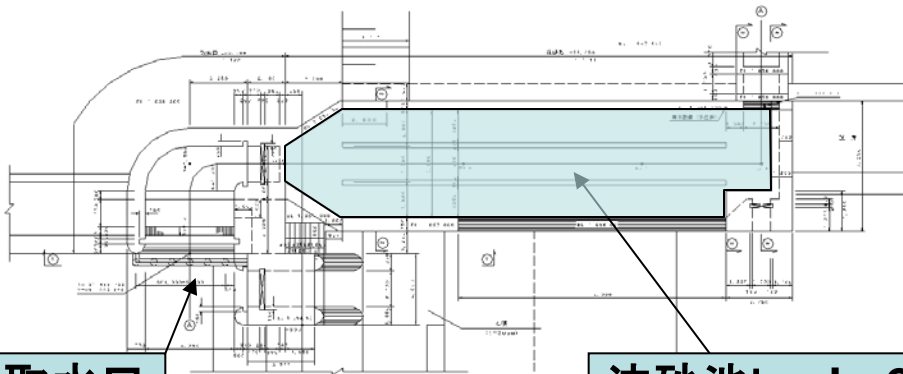


# 御岳発電所濁沢川えん堤取水口・沈砂池



取水口・沈砂池平面図

取水口・沈砂池縦断面図 (A)-(A) 断面図  
5/1/00



取水口

沈砂池  $L=L=28.45m, B=6m$